

第5回 ☆今年度の調査は11月中旬開始予定！

■===== 2011/10/28 発行=====■

本号の主な内容

【研究】父親の育児関与は赤ちゃんの事故を予防するか？

【小児科医コラム】トイレトレーニング

【WLB事情】「ハーブウォーター」のススメ 3 心を落ち着かせる "ラベンダーウォーター"

.....
〈事務局から〉

みなさんこんにちは。
東京大学 ワーク・ライフ・バランス(WLB)と健康に関する調査」事務局です。
朝晩冷え込む季節になってきました。
これからのシーズン、風邪予防が大切です。
さて、メールマガジン第5号をお送りいたします！

【今年度の調査のお知らせ】

現在、2011年度の調査に向けて準備を進めております。
11月中旬頃に、2011年度の調査票がお手もとに届く予定ですので、
今年も、是非ご協力をお願い致します。

【研究メンバーによる研究成果のご紹介】

～研究メンバーが行ったWLBと健康についての研究を、毎月1つずつ取り上げてご紹介します～

■父親の育児関与は赤ちゃんの事故を予防するか？

日本における21世紀出生児縦断調査(*)を用いた研究■

●近年注目される父親の育児。

父親が育児に関与することで目や手が増え赤ちゃんの事故は減るでしょうか？

それとも不慣れな父親の育児により事故は増えるでしょうか？

本研究では、日本において父親の育児関与が赤ちゃんの事故を減らすかどうかを調べました。

●その結果、父親が子育てに積極的な家庭では消極的な家庭よりも

「転落」「溺水」「誤飲」「火傷」のいずれかの事故の発生率が9%少ないことがわかりました。

中でも父親が赤ちゃんと一緒に散歩している家庭では、発生率が顕著に低く、

事故全体で発生率が2.4%低いことがわかりました。

●この結果から直ちに父親の育児関与が事故を減らすことの因果関係が示されたわけではありませんが、
少なくとも父親の育児関与が低い家庭では赤ちゃんの事故を起こしやすいということはいえそうです。

【出典】

Fujiwara T, Okuyama M, Takahashi K. Paternal involvement in childcare and unintentional injury of young children: a population-based cohort study in Japan. International Journal of Epidemiol 2010; 39:588-597

*21世紀出生児縦断調査についての詳しい情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/27-6.html>

【皆様のアンケートの自由記載(抜粋)から：小児科医が答えます その3】

～アンケートの自由記載では、子育てに関するたくさんの疑問・質問を

お寄せいただきありがとうございます。

これらの中から、よくある疑問・質問を取り上げ、

研究メンバーの小児科医がお答えします。～

●Q1:【育児(トイレトレーニング)について】

2歳10ヶ月。体格も良く、激しい反抗期もなく育てやすい方だと思います。

トイレトレーニングですが、昼間保育園ではパンツで過ごしているのですが、

夜間自宅ではおもらしも多く、なかなか上手く進んでいません。

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野

研究代表者：准教授 島津明人

事務局：島田恭子，西本真寛

Tel : 03-5841-3522 (精神保健学分野)

Fax : 03-5841-3392 (精神保健学分野)

E-mail : wlb-project@umin.ac.jp

URL : <http://plaza.umin.ac.jp/heart/>

